

平成23年度消防団員初任基礎教育訓練および  
幹部教育訓練（初級幹部科）を実施しました。

大阪府立消防学校にて、各地区支部の消防団員初任基礎教育訓練を実施しました。

この訓練は、入団後3年未満の初任団員が、消防に関する基礎的な知識と技術を習得し、資質の向上と士気の高揚を図ることを目的に行われています。

5日間計422名が、消防団の概要や団員の権限等の組織制度、行進・敬礼等の訓練礼式、器具取扱いや放水訓練などの科目を受講されました。

指導者には消防学校教官と、4月に行われた訓練指導研修修了者30名が実習として参加しました。

また、同時に消防団員幹部教育訓練（初級幹部科）を実施しました。

消防団幹部に対して必要な教育訓練を行い、消防団幹部としての職責を自覚し、消防団の運営に必要な規律や、消防団に期待される役割等を研修します。

各団の部長や班長が対象者で、今年度は5日間計339名が受講しました。

日付	支部名	初任教育	初級幹部科
5月8日	三島	99	56
5月15日	豊能	79	127
5月22日	泉北	46	9
	泉南	31	24
6月5日	北河内	84	63
6月12日	中河内	83	60
		422	339

\*南河内地区支部は5月29日実施の予定でしたが、警報発令の為中止となりました。

[訓練の様様]



開講式あいさつ  
(大濱 中河内支部長)



訓練礼式 (初任基礎教育)



ロープ結索 (幹部教育訓練初級)



訓練礼式 (幹部教育訓練初級)



器具取扱訓練 (初任基礎教育)

